公明党さいたま市議会議員（緑区）

市政レポート Vol.66

神坂　達成
かみさか　たつあき

令和３年９月定例会（9 月 1 日～10 月 15 日）議会報告

2022 年度予算編成と施策に対する要望書を提出！

8 月 31 日、清水市長と会い、2022 年度の予算編成と施策に対する要望書を手渡しました。私からは①若者への新型コロナワクチン接種の啓発の強化②時短要請などで経営が深刻化している市内中小企業・小規模事業者らの支援拡充③全小学校の 1 人一台のタブレット端末と結べる大型プロジェクター設置④カーボンニュートラル実現に向け、ごみ発電などを活用した電力の地産地消の推進など、計 127 項目を求めました。市長からは検討する意向が示されました。

待機児童数 387 人（全国 1 位）から 11 人へと大幅減！

私自身、３児の父としての子育て経験から、子どもの預け先が見つからない辛さは肌で感じており、初当選以来、様々な機会を通じて待機児童ゼロへの取り組みを推進してまいりました。

本年 4 月、さいたま市の待機児童数は 387 人から 11 人へと大幅に減少し、待機児童数日本一の汚名を返上することができました。しかしながら、コロナによる利用控えもあり、潜在的な保育ニーズは依然と高く、認可保育所等を利用できなかった方も相当数いることなどを加味すれば、さらなる取り組みの必要性は明らかです。9 月の代表質問では、さらなる認可保育所の整備推進を求めました。

答弁に立った副市長からは、『保育ニーズの高い地域で、民家保育所や小規模保育事業の整備、主要駅における送迎保育ステーションの設置を進めるとともに、子育て支援型幼稚園や認定こども園を拡充することにより「選べる子育て環境」の創出に積極的に取り組んで行く』との力強い決意が示されました。

※議会での取組など HP にて公開しています。興味のある方は是非ともご覧ください。なお、市政に対するご意見、ご要望等ございましたらお気軽にお聞かせください。

さいたま市の新たな未来を拓く！

KAMISAKA REPORT Vol.66

社会的孤立者に対する支援策の強化を！

新型コロナウイルスの影響が長引く中、子ども・若者・女性の自殺増加や、配偶者からの暴力（DV）・児童虐待、うつ、ひきこもり、孤独死などの問題が深刻化しています。今こそ、社会的孤立者への支援策の強化を求めました。

清水市長からは「相談窓口などを設置しているが、必ずしも足りているとは言えない状況にある。自粛をはじめとするストレス、あるいは恐怖心、あるいは不安の中で日々生活されている影響に私たちも向き合ってサポート、フォローをしていかなければいけない。今後、そういった状況も踏まえながら適切に対応していきたい。」との答弁が示されました。

シェアリング・エコノミー制度の創設を提案！

団塊の世代が75歳以上となる令和7年には、市民の約4人に1人が高齢者となり、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年には、市民の約3人に1人が高齢者という状況が見込まれるとともに、大介護時代の到来が予測されています。誰もが住み慣れた地域で暮らし続けていくため、現在、地域包括ケアシステムの構築が進められています。一方で、都市部においては、介護事業者らが駐車場を確保できず、時には重い診療機材を抱えながら、利用者宅を巡回しなければなりません。そこで、日中使用していない駐車場の所有者と一時的な利用を希望する介護事業者らを市が構築したインターネットサイトでマッチングすることにより、利用者宅の近くに駐車できるシェアリング・エコノミー制度の創設を提案しました。答弁では、医療や介護に限らず、幅広い業種に可能性があると想定されることから、先行事例や駐車場の需給バランスなど様々な視点から調査を進める旨の方向性が示されました。

藤右衛門川通り（原山）傾いた歩道改修へ！

（傾斜した歩道の藤右衛門川通り画像）

藤右衛門川通りの歩道では、一部地域で傾斜が発生しており、歩道利用者からは「真っすぐ歩けない」「つまずいて転倒してしまった」など改善を求める声が寄せられていました。これらの声を基に、市に改修を求めるとともに、現地調査を実施した結果、斜度が最大で13％以上あり、歩行に適していない状況が明らかとなりました。このことから、傾斜が最も激しい箇所を優先的に、本年度に基本設計を行い、来年度に改修工事を行う方向で調整が進んでいます。工事完了までしばらくお待ちください。引き続き歩きやすいまちづくりに取組んでまいります。

松芝公園北側道路（芝原）道路舗装張り替えへ！

（劣化が著しい現地道路の画像）

現地は松芝公園の北側を南北に走る交通量の多い道路です。芝原小学校も近く、公園に面していることから、ゲートボールやサッカー等を楽しむ多くの市民に利用されています。しかしながら、道路の劣化が著しい現状において、市民の方から亀裂によって転倒してしまったとの声が寄せられました。現地調査の後、市に対して早期の道路張り替えの対応を求めてまいりましたが、本年度内に張り替え舗装を実施するとの連絡が届きました。舗装完了は年明けになりますが、それまでの安全対策として仮修繕は完了しています。

発行者：市議会議員　神坂達成　TEL048-829-1812　FAX048-831-2778　kamisaka@cb3.so-net.ne.jp